

## 令和7年4月（第1回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和7年4月16日（水） 13:30～14:52  
場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）  
出席者 41 / 41  
欠席者 なし

- 審議事項の議事に先立ち、学長から、来学中のシスター・ニヴェディータ大学（インド共和国）デウルバジョティ・チャトパディヤ副総長とシュマウリ・パイン国際担当部長の紹介があった後、チャトパディヤ副総長から挨拶があった。
- 引き続き学長から、新任の評議員の紹介があった後、小代理事・事務総長から、新任又は配置換え等のあった部長級事務系職員の紹介があった。
- 前回議事要旨の確認  
令和7年3月開催（第12回）の議事要旨について、原案のとおり承認された。

### ○ 議 事

#### 1 審議事項

##### (1) 学長選考会議規則第2条第1項第2号委員の選出について

三村理事から、資料1に基づき、令和7年3月31日をもって任期満了となった教育研究評議会選出の委員（5名）について、令和5年4月開催の教育研究評議会にて決定した選出方法に基づき、①大学院社会文化科学研究科長、②大学院環境生命自然科学研究科長、③大学院医歯薬学総合研究科長、④大学院教育学研究科長、⑤理事（企画・評価・総務担当）を選出すること、また、その任期は令和9年3月31日までとするものの提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

##### (2) 教員懲戒等審査委員会委員の指名について

学長から、令和7年度の教員懲戒等審査委員会委員について、4名の評議員を委員に指名すること、また、その委員長については大学院法務研究科長を指名すること、それぞれ任期は令和8年3月31日までとするものの提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

##### (3) 教育研究評議会の構成員について

三村理事から、資料2に基づき、国の施策を踏まえ、「岡山大学の女性登用に関する目標と計画」等において、令和10年までに教育研究評議会の女性割合を20%とする目標を掲げていることを受けて、教育研究評議会規則第2条第1項第6号の規定に基づき学長が指名する評議員（女性4名）についての提案があり、審議の結果、原案

のとおり承認された。

(4) 国立大学法人岡山大学における人事基本方針及び国立大学法人岡山大学教員人件費・人事管理方針について

三村理事から、本件に係る新規制定に当たっては、3月開催の部局連絡会においてその方向性と概要を説明した後、各部局において意見交換の機会を設け、それらにおいて頂いた意見を踏まえて、資料3のとおり人事基本方針（案）及び教員人件費・人事管理方針（案）を作成した旨の説明があった。特に、大学教員の採用・昇任等の要件とそれに係る例外規定、教員の機能分化のための特定教員制度の新設（予定）、教員採用ポイント制に係る採用ポイント及び初期ポイント等について詳細な説明があり、これらを踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

(5) 機構、全学センター、学術研究院等の組織改編に伴う申し合わせについて

三村理事から、資料10に基づき、令和7年度の組織改編（機構の改廃、学術研究院における領域新設及び全学センターの廃止等）に伴う改編後の各組織における自己点検・評価、中期目標・中期計画及び年度計画並びに組織目標、教員人事、教員活動評価等の運用（レポートライン等）に係る申合せ（案）について提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

## 2 報告事項

(1) 第4期中期計画の変更認可について

三村理事から、資料4に基づき、令和7年1月の法定諸会議の議を経て、文部科学大臣あてに申請した第4期中期計画の変更（医学部入学定員及び収容定員の変更）について、認可された旨の報告があった。

(2) 令和7年度年度計画について

三村理事から、資料5に基づき、令和6年度における中期計画の進捗結果を踏まえ、学長及び各理事により令和7年度の本学独自の年度計画の見直しを行い、また、評価指標の年度目標を設定した旨の報告があった。

(3) 2025年度入学者選抜実施状況について

菅理事から、資料6に基づき、学部及び研究科に係る全入学者選抜実施状況等について、報告があった。特に学部入試については、後期日程を廃止して3年が経過する中、志願者数は2年連続で増加、志願倍率についても概ね上昇傾向にあること、高等学校における進学指導においては、一般選抜（前期日程）から特別選抜に重点を移しつつある中で、それが入試区分別志願者数にも表れていること等の説明があった。

大学院入試については、入学定員未充足の研究科が散見されるため、当該研究科に対する改善検討の依頼があった。入学定員及び収容定員の未充足又は大幅超過に関し

ては、各評価制度や文部科学省通知等に基づき、入学定員見直しを含む各種ペナルティが設けられていることも踏まえ、各学部・研究科においては、入試担当副学長や大学院教育改革担当副学長と連携し、しっかり対応いただきたいとの要請があった。

(4) 「研究教授、研究准教授」の称号を付与した3名の教員について

佐藤（法）副理事から、資料7に基づき、「研究教授」称号授与者1名及び「研究准教授」称号授与者2名の報告があった。

(5) 令和7年度国立大学法人岡山大学予算について

小代理事から、資料8に基づき、令和7年度における総事業規模は810億円（運営費686億円（前年度比で約32億円増額）、科研費を含む外部資金124億円）を計上していること、収入予算（案）及び支出予算（案）の主なポイント、全学戦略的経費の概要等について、報告があった。

(6) 令和7（2025）年度諸会議等開催日程等について

資料9の資料配付のみ。

以上